

## 放射性物質全域調査及び土壌回収作業進捗状況(平成18年3月)

実施項目		実績(3月)	予定(4月)
所内全域調査	1. 第1次調査	(完了)	
	2. 第2次調査	調査対象場所にある仮置き土の所外搬出及び調査計画書の作成	調査対象場所にある仮置き土の所外搬出及び放射線測定の前準備作業(測定地点のマーキング及び図面作成)
土壌回収作業	1. 回収計画立案	(完了)	
	2. 準備作業	核燃料物質使用変更許可申請書の作成	核燃料物質使用変更許可申請のためのヒアリング
	3. 回収作業		(使用許可変更を得てから開始予定)
その他	1. 環境モニタリング	空間線量当量率及び空気中の放射性物質濃度の測定。地下水の採取と分析	同左
	2. 放射性廃棄物量	3月31日現在、200リットルドラム缶152本、1.5m <sup>3</sup> 角型容器2,756個、2m <sup>3</sup> 角型容器828個。200リットルドラム缶換算で合計29,102本。なお、NDC社の放射性廃棄物量は、1.5m <sup>3</sup> 角型容器で1,180個(200リットルドラム缶換算8,850本)	

以上